

電 設 新 聞

発行所
社福島県電設業協会
発行人 松崎 勉
〒960-8114
福島市松浪町9-6
(福島県電設協会館)
TEL (024)533-6226
FAX (024)533-6235
編集印刷有福島タイムズ社
福島市御山字井戸上64-5

TOSHIBA
明るく、
スリムで、
長寿命。
東芝薄型照明器具
ネオスリムV
東芝ライテック株式会社
郡山営業所 TEL (024)922-5511

技術講習会 現場管理など学ぶ

会員事業所から280名参加

当協会は、七月二十三日郡山市のユラックス熱海で、平成十五年度技術講習会を開催した。技術力向上に向けた当協会の中心的事業のひとつである講習会には、会員事業所の現場代理人ら技術者と契約担当者ら約二百八十名が参加し、県の営繕工事や現場管理について講義を受け、資質の向上を図った。また、今年度の技術研修計画についても説明され、高度化・複合化が進む電気設備への組織的な対応、会員企業の課題などを整理した。

循環型設備もテーマ

講習会では、佐藤脩一副会長が開会の言葉を述べたが、我々の周囲には、リニール。経営と技術に優れた企業の育成」という国の指針を踏まえ、技術力向上の



演

上を図るために協会として技術講習会、現場研修会、施工体験発表会という

三つの柱で取り組んでいる。皆さんのご理解をいただき、各社においては成果の水平展開をお願いしたい」と述べた。

現場における品質管理と循環型社会における設備に関する講習会を行って、技術者としての心構えや対応を促した。



県土木部職員の講義を聞く出席者

新委員会組織決まる

担当副会長と委員を選任

今年度の通常総会で行われた役員改選を受けて、各委員会の担当副会長、委員が決定した。

【総務委員会】
▽担当副会長：大槻賢彌（福島支部・大槻電設工業）
▽委員：大室功（福島支部・大室電業）、石川亘（白河支部・東陽電気工事）

【技術委員会】
▽担当副会長：佐藤脩一（会津支部・会津電気工業）
▽委員：三友電設（郡山支部・三友電設）、渡辺道雄（郡山支部・渡辺道雄）

【広報委員会】
▽担当副会長：丸山不二雄（郡山支部・ムツ電機）
▽委員：三浦光博（いわき支部・三浦電気工事）、新田一則（会津支部・新光電設）
▽副委員長：新田一則（会津支部・新光電設）
▽委員：佐藤春雄（福島支部・北藤電設）、梅澤利夫（同・菅野電気工業所）、壁谷忠志夫（郡山支部・壁谷電設）、相笠恵一（同・白河電設）、渡部昌彦（同・旭電気工事）

技術者の資質を向上

第18回工事施工体験発表会



会員間の技術情報交換を図った体験発表会

当協会は、六月二十五日福島市の県青少年会館で第十八回工事施工体験発表会を開催した。この発表会は、現場の第一線に立つ技術者が自らの施工体験を発表することで資質向上を図るとともに会員間の技術情報交換を促すことがねらい。

今回は、会員企業の技術管理者や役員百八十四人と福島県、福島市、いわき市、白河市などから建築、設備担当者十名が参加した。

発表会では、大槻賢彌副会長が開会を告げたのに続き、松崎会長が登壇「規制緩和の流れの中で、我々の仕事のあり方も変化している。消費者の利益を最優先にすることが求められており、技術力向上を図らなければならない。この施工体験発表

会を重なる毎に内容も充実している。きょうの内容を自社で水酸化・平準化を図って欲しい。それでこそ発表会の意味が深まる」と述べた。

引き続き県土木部建築領域営繕グループの菊池光矩参事が、あいさつを兼ねて県庁組織のF.F.制導入について述べた。この中で菊池参事は、建築領域の組織を説明した上で営繕・設備グループのキーワードである「長く生きる建築」の理念や地産地消の推進策、情報の共有化、ストックマネジメントの進め方、さらにユニバーサルデザインや環境負荷の低減に関する取り組みも語った。

二人の技術者が発表

このあと体験発表に移り、郡山支部の(株)中央電業社工務部長の安瀬一裕氏が「桑折地区光ケーブル敷設工事体験したこと」と題して施工の経過や、光ファイバー敷設における技術的なポイント、さらに道路規制のあり方について語った。

また、泉電設(株)技術部長の松田和夫氏は「特別高圧受変電設備工事の更新工事事例と施工要領について」と題して、自動車機器製造工場で行った特別高圧受電設備工事を取り上げ、既設設備を更新する際の課題や施工のポイントと環境対策として実施したガス絶縁装置に使用されているSF6ガスの処分方法についても紹介した。

このあと質疑応答を行った。佐藤脩一副会長が開会の言葉を述べて日程を終了した。(次号より発表の内容を掲載)

National 松下電工

器具はそのまま、3タイプの蛍光灯ランプが使用可能。空間の用途に合わせて、手軽に明るさを変えられます。

■しかも電圧フリー。器具はそのまま、電源電圧100V～242Vに対応。
■ランプを交換するだけで、照度変更・レイアウト変更など楽々リニューアル。
■可動式ソケットの採用により、器具を外さずに遮光角を自由に設定。

ワットフリーダウンライト
●NFM41656Z
希望小売価格19,000円(税別)
(24W用FHT24EX-Nとの組み合わせ)

ツイン3 蛍光灯
42w 32w 24w

W数が変わえられる。明るさが選べる。

資料のご請求は、〒571-8686 松下電工(株) 照明分社 マーケティングG (住所不要) TEL.06-6908-1131(大代表)まで。 ※蛍光灯ダウンライトで日本初。2000年11月当社調べ

http://www.mew.co.jp/Ebox

Smart Solutions by NAIS

新連載

新エネルギーと技術

支部会員で協力施工

いわき市のイントラネット 光ファイバーネットワーク

【はじめに】

平成十四年度に総事業費約十七億二千五百万円規模のいわき市発注による地域イントラネット光ファイバーネットワーク工事・光ファイバー総距離四百キロ、また小中学校間の相互交流（幹線部百一キロ、支線部二百九十九キロ）が、(出)電設業協会いわき支部会員十社により平成十四年八月から平成十五年一月まで六カ月間の工期で協力施工された。

【はじめに】 地が分散しているという地「情報センター」を設置し、各支所、小中学校等の公共施設を光ファイバーで接続している。また、光ファイバー伝送速度は幹線部二・四（ギガビット）秒、支線部一〇〇（メガ）秒により、閲覧、検索、申請・届出書類など様式のダウンロードが容易になる。 会期中の市議会議決を経て、去の会議録及び議事録などをインターネットを通じて市民に提供する。

施工にあたり、発注者を同時に流通させることが、いわき市営繕課）と総合施工管理会社・富士通（株）の連携によることにより、市民が容易に施し、市庁舎を基点に東・北・南ループ外線工事にグランド分岐をして各地域の施工管理を綿密に行った。運用開始日は、平成十五年二月二十四日（月）、工期は平成十四年六月二十七日から平成十五年一月三十一日まで、本庁舎に拠点施設として、容易に入手することができた。

新エネ対応など説明

東北5県電業役員懇談会

今年度の東北五県電業協会役員懇談会が七月二十八日に秋保温泉のホテルニュー水戸屋で開催され、当協会から松崎勉会長、大槻賢彌・佐藤信一・丸山二雄の三副会長らが出席した。懇談会では、各県の会長が、いわき市での新エネ対応について説明し、意見交換が行われた。

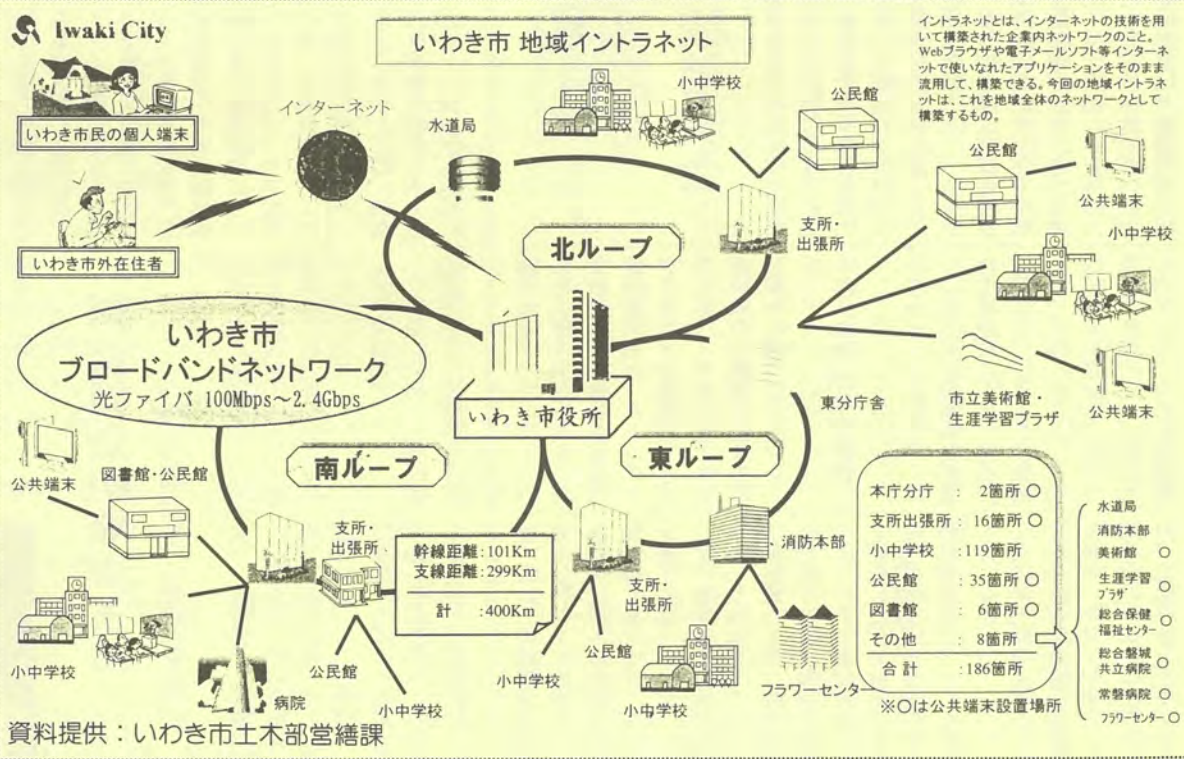
この中で松崎会長は、「福島県は原子力、火力、水力、地熱、揚水式」の各発電設備が点在する。いわき市は、知事は環境負荷の低減を唱えている。協会の役割として、こうした県の意向を受けて、数年前から新エネに対する勉強会や啓発活動を行っている。PR活動を展開する方針であること述べた。

「福島県は原子力、火力、水力、地熱、揚水式」の各発電設備が点在する。いわき市は、知事は環境負荷の低減を唱えている。協会の役割として、こうした県の意向を受けて、数年前から新エネに対する勉強会や啓発活動を行っている。PR活動を展開する方針であること述べた。

この中で松崎会長は、「福島県は原子力、火力、水力、地熱、揚水式」の各発電設備が点在する。いわき市は、知事は環境負荷の低減を唱えている。協会の役割として、こうした県の意向を受けて、数年前から新エネに対する勉強会や啓発活動を行っている。PR活動を展開する方針であること述べた。

この中で松崎会長は、「福島県は原子力、火力、水力、地熱、揚水式」の各発電設備が点在する。いわき市は、知事は環境負荷の低減を唱えている。協会の役割として、こうした県の意向を受けて、数年前から新エネに対する勉強会や啓発活動を行っている。PR活動を展開する方針であること述べた。

この中で松崎会長は、「福島県は原子力、火力、水力、地熱、揚水式」の各発電設備が点在する。いわき市は、知事は環境負荷の低減を唱えている。協会の役割として、こうした県の意向を受けて、数年前から新エネに対する勉強会や啓発活動を行っている。PR活動を展開する方針であること述べた。



フォーラム 東北は訴える！

予算確保など要望

国の来年度予算編成に向けて七月十八日に「フォーラム・東北は訴える」が、山形市のホテルメトロポリタン山形で開催され、当協会から大室功・梅澤利夫両理事ら四人が出席した。(社)東北経済連合会、東北建設業協会連合会などが主催したこのフォーラムには、東北六県から約二百人が参加し、東北地方に対する要望を述べた。

ここに発注者の指導や受注の機会を頂いたことに心から感謝し、今後、地域において同種工事の(出)電設業協会による共同受注や共同施工のモデルとなることを期待したい。

FA・OAのシステムプランナー

株式会社ニノテック

代表取締役社長 樽川次男

本社 〒963-8034 郡山市島二丁目44-2
Tel (024)935-1700(代)

支店 仙台 福島 宇都宮
営業所 いわき 桐倉 東京
出張所 棚倉
事務所 東京

換気扇・照明器・空調機・太陽光発電

株式会社 三菱電機ライフファシリティーズ

福島電材支店
福島冷住支店

TEL (024) 959-6060
FAX (024) 959-6066

ディーゼル発電機 ガスタービン
コージエネレーションシステム

東北ヤンマー株式会社

いわき支店

〒971-8124 福島県いわき市小名浜住吉字飯塚四四一

TEL (0246) 581-5811
FAX (0246) 581-5818

地域産業の振興と明るく豊かな社会づくりを目指しています。

OKADA

電気設備機器と住宅設備機器のコーディネーター

岡田電気産業株式会社

本社 〒970-8625 福島県いわき市平谷川瀬字明治町27
TEL (0246) 25-6111 FAX 25-6101

営業所 河川 TEL (0248) 27-3385(代)
白須 TEL (0248) 72-7136(代)
須賀 TEL (024) 952-5455(代)
須賀 TEL (024) 923-3298(代)
須賀 TEL (024) 939-3081(代)
須賀 TEL (0242) 28-2155(代)
須賀 TEL (0242) 37-2660(代)
須賀 TEL (0244) 22-5105(代)
須賀 TEL (0244) 35-1234(代)
須賀 TEL (024) 546-3700(代)
須賀 TEL (024) 553-1181(代)
須賀 TEL (0246) 28-6111(代)
須賀 TEL (0246) 62-3122(代)

茨城県内・千葉県内・埼玉県内・栃木県内・新潟県内 21ヶ所
住設建材営業所 福島県内 5ヶ所

電気設備

常盤電設産業が受賞

平成15年度 県優良工事表彰

高い施工品質を評価

平成15年度県優良建設工事表彰式が七月十日に福島市のウエディングエルティで行われ、優良工事に選ばれた二十九件の工事を施工した企業に表彰状と盾が授与された。



知事から表彰状を授与される坂本社長

このあと賞状の授与が行われ、電気設備部門では、県立大野病院移転改築(火報その他)工事を施工したいわき支部の常盤電設産業(株)(坂本幹夫社長)が、知

平成15年度国土交通Day 優良工事など表彰

- 高橋電気工業(株)● ●大槻電設工業(株)●

国土交通Dayの一環として、国土交通省は整備局と各出先事務所で優良工事等の表彰を行った。国土交通行政に功労があった市民や昨年度発注の工事において、優秀な成績を収めた施

び据え付けも良く仕上がっている。さらに病院特有のシステム機器の備品との関連性においても、病院関係者と協議、調整し、将来、導入予定の機器にも配慮した施工となっており、その結果、品質はもとより、出来型・出来栄ともに優秀」と評価された。

工業者らを対象に選考が行われた。このうち福島河川国道事務所の事故防止対策委員会の表彰には、福島支部の高橋電気工業(株)(高橋武社長)が施工した国道一三号照明灯設置工事が選ばれたほか、摺上川ダム工事事務所の優良工事には、同じく福島支部の大槻電設工業(株)(大槻賢彌社長)が施工した摺上川ダム監査廊照明設備設置工事が選ばれ、両事

富士工業商會に誉

交流屋内運動施設新築電気設備工事が受賞した。

岩崎電気工事が受賞

いわき市の優良工事 会津若松市の平成15年度優良工事・電気設備部門に市立小金井小学校校舎電気設備(弱電)が選ばれ、七月十日に行われた表彰式では、施工した会津支部の(株)富士工業商會(中島淑弘社長)に市長表彰が伝達された。

第一位は小宅氏

当協会の第三十四回ゴルフ大会は六月十一日に鹿島カントリークラブで開かれた。

県内各地から四十七名が参加した大会は好天に恵まれ、出場者は元気がいっぱい、プレーし、親睦を深めた。

上位入賞者は次の通り。第一位 小宅武(いわき支部) 風電工務(株) 第二位 佐々木学(郡山支部) 光健電気(株) 第三位 先崎元勝(同) 東新電気工業(株) 第四位 吉田茂重(同) 中野電工(株) 第五位 鈴木哲男(いわき支部) 植田電機(株)

建設業労働災害防止大会 建設業労働災害防止協会福島県支部 労災防止へ新たな誓い 第37回県建災防大会開く

から福島市のホテル辰巳屋で開催された。大会には県内の建設業関係者と発注機関、労働行政担当者らが出席し、表彰や顕彰の授与・伝達が行われたほか、福島労働局労働基準部の芝田正人安全衛生課長が「労働安全マネジメントシステム」と題した特別講演のほか、研究発表も行われた。



祝 第34回(社)福島県電設業協会ゴルフ大会

電気技術総合コンサルタント!! 自家用電気施設のことは、お気軽に、ご相談下さい。 社団法人東北電気管理技術者協会

電気設備の総合メンテナンスは当協会に!! 当協会は、自家用電気設備の保安管理業務のほか、変圧器、リレー等の試験や非常用予備発電装置の点検、省エネの調査分析など幅広く行っております。 財団法人東北電気保安協会

春と秋、夕暮れと夜。 1つのランプが2つの光色を持ちました。 ツインアーク EYE 岩崎電気株式会社

電設資材全般卸 地域と共に歩む 東北東芝電材株式会社

電線・配線器具・照明器具・開閉器・配電機器 電線管及び付属品・電設資材一式卸 戸部電材株式会社

技術と信用を誇る 電気、機械の総合メーカー!! DAIZEN (販売元) 大然総業株式会社 (製造元) 大全電機株式会社

支部だより

福島支部

支部運営を効率化

本年度第一回目の支部例会は、さる六月二十日に開催されました。

例会は、二カ月に一回の開催を原則としており、今回は支部総会後、初の開催となりました。

冒頭、大室支部長より「工事量の減少及び工事価格の低迷傾向は依然として回復の兆しが見られず、我々を取り巻く環境は厳しさを増すばかりである。このように時こそ支部会員の層の団結と協力を願いたい」とのあいさつがありました。

次に支部の各委員会の人選に入り、支部長の指名を受けて総務委員会を渡辺貞男氏、技術委員会が高橋輝男氏、事業委員会が穴戸和美氏が各委員長を担当されることになりました。

支部の新年予算は、前年度より大幅な減少となりましたので、それに伴い各委員会の運営費も抑制さ

れ、事業の見直しを含めた効率の良い支部運営を図るよう、今後も各委員会で検討することになりました。

(株)菅野電気工業所・梅澤利夫

白河支部

支部事業を協議

本部総会も無事終了し、支部の新役員も決まり、第一回目の支部例会を六月十六日に開催した。

支部長あいさつの後、各委員からの報告の中で、総務委員会から経営部会員の選出の件では、支部長一任で決定し、技術委員からは工事施工体験発表会への参加要請があり、広報委員からは名簿作成にあたってのメールアドレス掲載について資料の提出をお願いした。

次に下水道事業の終末処理場建設の際の電気設備工事の分離発注について、白河市長、西郷村長に陳情を行ったことが報告された。

また、第二回目の例会を七月八日に開催し、技術講習会の参加要請と県南建設

事務所建築住宅部の皆様方と設備三団体による「県南方建築設備技術意見交換会」を八月一日に開催することとし、関係団体と協議を重ねているところである。問題を提起して、今後の工事が円滑に進められる

よう、意義のある意見交換会にしたいと考えている。この勉強会が忘れられないうちに仕事が欲しいと願っているのは私だけであらうか? (株)白河電設・相笠恵一

いわき支部

慰労コンパへ行く

平成十五年七月十一日、小名浜スプリングスにおいて協会支部の元及び前役員退任者慰労コンパと慰労会を開催した。

日頃の実力を発揮したゴルフコンペは、末永いわき電気工業社長が優勝、準優勝小宅風電社長、三位藤田電機社長、競技委員長の浜田クレハ電機社長は当日賞の十一位だった。

特に、松崎会長が予想外のBBで、「協会長としての疲れが出たのでは」とコースの雀が囁いていた。

慰労会は午後六時に開催し、松崎会長の挨拶後、齋藤副会長兼支部長がお礼の言葉を述べ、記念品贈呈、各退任者から思いの一言、乾杯と続き、宴会では長年の役員職務をねぎらうとともにコンペ表彰式も合わせ和やかに行われた。

協会発展に寄与された退任役員の監事、委員、委員長その他役員としての累積年数は齋藤正良副会長兼支部長が十二年間、友部嘉夫広報委員長が二十二年間、齋藤昭技術委員長十年間、川文夫広報委員長十四年間、佐藤博技術員六年間であった。(會川電機・會川文夫)

相双支部

講習会開催へ準備

さる七月十七日に平成十五年七月十七日に平成十

協会の動き

【6月】
3日・平成15年度建設業構造改善推進週間講演会・優良施工者表彰式(福島市)
・(株)建設産業団体連合会(=県建産連)第19回通常総会(福島市)
5日・(株)全国建設産業団体連合会平成15年度通常総会(東京都)
6日・正副会長支部長会議(協会)
・第3回理事会、各委員会(協会)
9日・福島西部環状道路建設促進規制同盟会平成15年度通常総会(福島市)
11日・第34回協会ゴルフ大会(鹿島CC)
18日・(株)日本電設工業協会東北支部第16回活性化専門委員会(仙台市)
21日・会津支部例会(会津支部会館)
23日・6月度会計審査業務(協会)
24日・(株)日本電設工業協会理事会(東京都)
25日・第2回技術委員会(福島市)
・第18回工事施工体験発表会(福島市)
・第22回県建築文化賞に係わる主催者、後援団体合同会議(県庁)

【7月】

1日・白河支部要望；農業集落排水事業の電気工事に係る地元業者活用(西郷村)

- 7日・(株)県建産連参与会議(福島市)
・第3回総務委員会(協会)
- 10日・平成15年度県優良建設工事表彰式(福島市)
・(株)県建産連第66回正副会長会議(福島市)
- 11日・いわき支部主催前いわき支部長退任ゴルフコンペ(小名浜スプリングス)
・第2回広報委員会(協会)
- 15日・東北ブロック電気工事・管工事施工管理技士会役員会(仙台市)
・郡山支部例会(郡山市)
- 18日・フォーラム：東北は訴える(山形市)
- 19日・会津支部コンパ、例会(会津磐梯CC)
- 22日・7月度会計審査業務(協会)
- 23日・平成15年度技術講習会(郡山市)
- 24日・(株)日本電設工業協会理事会(東京都)
- 28日~29日・東北5電業協会役員懇談会(秋保温泉)
- 29日・県通信情報設備協同組合総会懇親会(郡山市)
- 30日・広報委員会(協会)
- 31日・東北ブロック電気工事・管工事施工管理技士会総会(仙台市)

●ご意見をお寄せ下さい●

E-mail; fukudensethukyo@syd.odn.ne.jp

い祭当日という事で、来年の開催日は考慮したいという趣旨の発言がありました。

③支部納涼会について
恒例の支部納涼会を八月下旬に行われる講習会終了後、同会場において開催する事が決定しました。

④支部研修旅行について
時期を十一月月上旬とし、南方面で先進地視察できる所を何力所かピックアップし、次の例会で決定したい。(旭電気工事・渡部昌彦)

相双建設事務所から講師をお招きして、積算について講義していただく。時期は八月下旬を予定し、電気工事組合にも声をかけて広く聴講者を募集する。

会津支部

研修旅行を決める

支部研修旅行の日程と行き先が決定した。十月月中旬に実施する計画で、行き先は東京。一日目は汐留地区再開発プロジェクトにより建設された松

下川が七月二十二日に開催された。優勝者は、実力通りM氏。最後はU氏とN氏。実行委員の話では、商品の優秀は、この三人に関して逆のこと。終了後懇親会となり、大いに盛り上がった。(河井電機工業・河井宏之)

ここで出会う現代美術、映画、食事。そして時間を過ごす人は、様々な考え方に触れ、様々な体験を積み重ね、規制の考えが揺さぶられ想像し、考え、夢や希望が生まれ、アイデアが生まれる。

最新技術の粋を集め建設されたこのプロジェクトに触発され、不景気を追い払うアイデアが生まれ、会津にも新風が吹き込まれることを祈る。

数年前の米騒動の再現を心配するも、遅まきながら立秋間近の八月三日から突如福島市特有の猛暑の来襲で、ようやく夏本番を迎える。野山では遠慮していたセミ達が一斉に合唱をはじめ、凶作の回避を急いで今夜も熱帯夜に悩まされながら酷暑の日々が続く。(清野記)

電工ビルの内部施設研修。二日目は、六本木地区再開発プロジェクトで建設された六本木ヒルズのツアー。ネットでは次のように紹介されている。「アイデアが生まれる都市」

「趣味は何ですか?」と尋ねられると「ゴルフか?」と答えるお父さん達。私もお父さん達と一緒。私もそんなお父さん達の一人である。しかし元々運動神経が悪い私は、ゴルフ場に行く回数が一割減り、ゴルフの楽しさやスコアアップの楽しさ、そこで決まりの「そこかあ、道具だ」と自分の腕を棚に上げ、クラブを何枚も取り替える。いいかげん山の神が怒り出した。

「ゴルフにどれだけ遣えば気が済むの」。当然である。あまりに口うるさく言うので、思わずこんな約束をしてしまった。「七十台が出たらゴルフをやめるから」。まだ八十台さえ出たことがない頃なので、七十台は夢のまた夢、「そこまでいければもういいよ」と「出る訳ないさ」の気持ち半分ずつ、そんな約束もすっかり忘れていた。

配分電盤専門メーカー
営業品目
屋内外キュービクル・高低圧配電盤
各種自動制御盤・各種分電盤
株式会社福陽電機製作所
福島市天神町10番41号
TEL(024)534-1528 FAX(024)533-8590

高低圧配電盤・制御盤・監視盤・計装盤・分電盤
ワイム
株式会社山形電機製作所
福島営業所 所長 高橋 賢
福島市大森字宮ノ前54-5 〒960-1101
TEL(024)546-1321 FAX(024)546-1322
支店・営業所/東京・仙台・札幌・山形・秋田・岩手・福島
場/山形・北海道千歳

FURUKAWA
配電盤 制御システムメーカー
古川電気工業株式会社
郡山支店
支店長 小野寺 優
福島県郡山市若葉町11-23・TEL(024)934-0859
FAX(024)934-0861
本社:仙台市宮城野区扇町2-1-10
仙台工場:仙台市宮城野区扇町2-1-10
支店・営業所:仙台・東京・横浜・川崎・盛岡・札幌

安全と信頼
日本信号株式会社
■営業品目 ●交通信号製品 ●駐車場機器製品
●入退館システム
■東北支店
〒980-6122 仙台市青葉区中央1丁目3番1号(AERビル)
TEL(022)261-8371(代) FAX(022)225-4627

編集後記
「趣味は何ですか?」と尋ねられると「ゴルフか?」と答えるお父さん達。私もお父さん達と一緒。私もそんなお父さん達の一人である。しかし元々運動神経が悪い私は、ゴルフ場に行く回数が一割減り、ゴルフの楽しさやスコアアップの楽しさ、そこで決まりの「そこかあ、道具だ」と自分の腕を棚に上げ、クラブを何枚も取り替える。いいかげん山の神が怒り出した。